令和５年度ＰＲＴＲデータ集計結果（宮城県の概要）

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）に基づき、令和６年度に宮城県内（仙台市を含む。）の事業者から届出があった令和５年度分の特定化学物質の排出量等の集計結果についてお知らせします。

なお、各表の数値は、四捨五入の関係で、合計値と表の各欄の数値の合計値は異なる場合があります。

１　対象年度等

（１）対象年度　　令和５年度（令和５年４月１日～令和６年３月31日）

（２）届出期間　　令和６年４月１日～令和６年６月30日（電子届出に限り、令和６年７月31日まで）

２　集計結果の概要

（１）届出状況

令和５年度の特定化学物質の排出量及び移動量について、宮城県内の36業種721の事業所から届出がありました（表１,表２）。

業種別にみると燃料小売業が400事業所（県内の届出事業所の55.5%）で最も多く、次いで製造業の189事業所（同26.2%）の順でした（表２,図１）。

届出のあった特定化学物質は、第一種指定化学物質515物質のうち171物質でした（表１）。

表1　都道府県別の届出状況

都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数	都道府県	届出事業所数	届出物質種類数
北海道	1,745	178	石川県	418	154	岡山県	759	249
青森県	398	89	福井県	310	174	広島県	783	240
岩手県	490	124	山梨県	283	100	山口県	511	265
宮城県	721	171	長野県	1,075	135	徳島県	231	121
秋田県	451	96	岐阜県	825	159	香川県	350	114
山形県	446	126	静岡県	1,331	243	愛媛県	442	167
福島県	894	253	愛知県	1,900	262	高知県	181	67
茨城県	1,063	272	三重県	731	237	福岡県	1,137	193
栃木県	697	206	滋賀県	601	193	佐賀県	283	148
群馬県	755	226	京都府	526	164	長崎県	302	57
埼玉県	1,408	270	大阪府	1,422	247	熊本県	509	119
千葉県	1,221	256	兵庫県	1,417	293	大分県	376	161
東京都	979	141	奈良県	262	112	宮崎県	320	116
神奈川県	1,217	251	和歌山県	251	209	鹿児島県	436	101
新潟県	895	178	鳥取県	222	70	沖縄県	210	48
富山県	468	151	島根県	250	96	合計	32,502	494

表２　宮城県の業種別届出状況

業種名	届出数
1 金属鉱業	1
2 原油・天然ガス鉱業	0
3 製造業	(189)
食料品製造業	(20)
飲料・たばこ・飼料製造業（以下を除く。）	(4)
酒類製造業	(1)
たばこ製造業	(0)
繊維工業	(0)
衣服・その他の繊維製品製造業	(0)
木材・木製品製造業（家具を除く。）	(6)
家具・装備品製造業	(0)
パルプ・紙・紙加工品製造業	(8)
出版・印刷・同関連産業	(6)
化学工業（以下を除く。）	(11)
塩製造業	(0)
医薬品製造業	(2)
農薬製造業	(2)
石油製品・石炭製品製造業	(15)
プラスチック製品製造業	(13)
ゴム製品製造業	(6)
なめし革・同製品・毛皮製造業	(1)
窯業・土石製品製造業	(9)
鉄鋼業	(4)
非鉄金属製造業	(6)
金属製品製造業	(20)
一般機械器具製造業	(11)
電気機械器具製造業（以下を除く。）	(25)
電子応用装置製造業	(0)
電気計測器製造業	(0)
輸送用機械器具製造業（以下を除く。）	(15)
鉄道車両・同部分品製造業	(0)
船舶製造・修理業、舶用機関製造業	(2)
精密機械器具製造業（以下を除く。）	(1)
医療用機械器具・医療用品製造業	(1)
武器製造業	(0)
その他の製造業	(0)

業種名	届出数
4 電気業	1
5 ガス業	0
6 熱供給業	0
7 下水道業	35
8 鉄道業	1
9 倉庫業	1
10 石油卸売業	24
11 鉄スクラップ卸売業	0
12 自動車卸売業	0
13 燃料小売業	400
14 洗濯業	2
15 写真業	0
16 自動車整備業	5
17 機械修理業	0
18 商品検査業	1
19 計量証明業	0
20 一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	41
21 産業廃棄物処分業	12
21 特別管理産業廃棄物処分業	0
22 医療業	0
23 高等教育機関	4
24 自然科学研究所	4
合計	721

注：（　）内の数値は製造業の内訳。

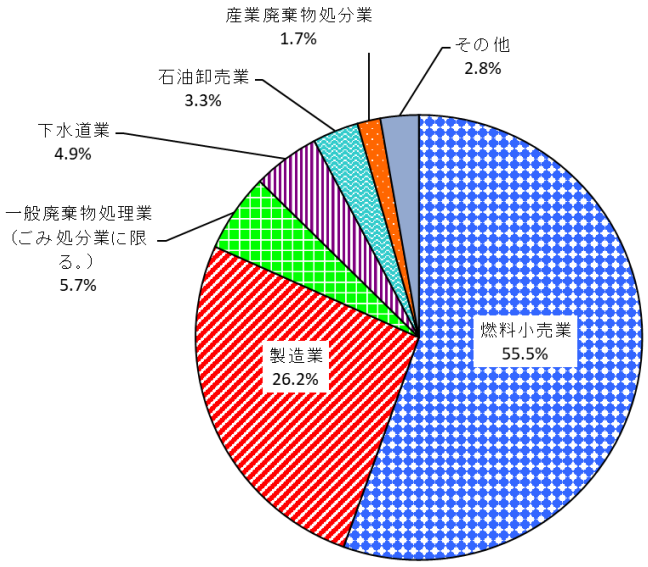


図１　業種別の届出内訳

（２）届出排出量及び届出移動量の概要

事業所から届出のあった令和５年度の届出排出量の合計は 923 トンであり、全国の総量 137 千トンの 0.7%でした。また、届出移動量の合計は 806 トンであり、全国の総量の 266 千トンの 0.3%でした（表３）。

届出排出量・移動量の合計は1,729トンで、全国の総量403千トンの0.4%であり、全国で40位となっています（表３）。

届出排出量923トン（総届出排出量･移動量の53.4%）の内訳は、大気への排出が673トン（同38.9%）、公共用水域への排出が120トン（同6.9%）、事業所敷地内埋立が130トン（同7.5%）でした（表３，図２）。

また、届出移動量806トン（総届出排出量･移動量の46.6%）は、下水道への移動が8.1トン（同0.5%）、廃棄物としての移動が798トン（同46.2%）でした（表３，図２）。

表3　都道府県別の届出排出量・移動量

単位（kg/年）

順位	都道府県名	届出数	届出排出量					届出移動量			届出排出・移動量合計
			大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物としての移動	合計	
1	愛知県	1,900	9,580,699	400,394	0	890	9,981,982	117,444	36,799,473	36,916,917	46,898,900
2	山口県	511	3,219,060	4,900,993	65	0	8,120,118	1,653	15,298,193	15,299,846	23,419,964
3	兵庫県	1,417	5,011,046	421,506	0	416	5,432,968	69,871	16,625,533	16,695,404	22,128,372
4	岡山県	759	3,711,259	138,851	0	0	3,850,110	9,828	17,949,810	17,959,639	21,809,749
5	大阪府	1,422	3,313,626	509,492	0	2	3,823,120	89,980	16,044,834	16,134,814	19,957,934
6	福岡県	1,137	6,258,773	180,477	330	0	6,439,580	11,370	13,463,336	13,474,706	19,914,285
7	茨城県	1,063	4,761,540	149,568	270	4,500	4,915,879	628,929	13,809,006	14,437,934	19,353,813
8	千葉県	1,221	4,440,969	306,555	3	0	4,747,527	38,163	10,359,107	10,397,270	15,144,797
9	静岡県	1,331	7,551,603	213,529	0	0	7,765,132	158,717	6,345,290	6,504,006	14,269,139
10	埼玉県	1,408	5,560,969	236,723	0	75	5,797,767	72,833	7,842,326	7,915,159	13,712,926
11	三重県	731	4,601,525	743,288	0	0	5,344,814	1,737	6,872,352	6,874,088	12,218,902
12	広島県	783	4,736,979	277,029	55	1,877,284	6,891,348	29,981	4,992,838	5,022,819	11,914,167
13	神奈川県	1,217	4,581,118	262,489	0	0	4,843,607	53,360	6,818,408	6,871,767	11,715,374
14	岐阜県	825	3,526,602	68,897	5	1,812,201	5,407,705	10,409	5,514,091	5,524,500	10,932,205
15	栃木県	697	3,686,067	68,167	0	11,000	3,765,234	6,103	6,688,817	6,694,920	10,460,155
16	群馬県	755	3,130,364	64,621	1	2,000	3,196,985	38,037	6,598,069	6,636,106	9,833,091
17	愛媛県	442	3,614,305	91,285	1	373	3,705,964	20,717	5,801,275	5,821,991	9,527,955
18	福井県	310	1,627,918	75,791	0	0	1,703,709	40,377	7,024,344	7,064,720	8,768,429
19	富山県	468	1,639,716	93,580	0	0	1,733,296	3,902	6,884,370	6,888,272	8,621,568
20	福島県	894	1,824,668	446,368	6	2	2,271,045	4	5,728,793	5,728,797	7,999,842
21	滋賀県	601	2,593,503	20,334	0	0	2,613,837	53,830	4,425,948	4,479,778	7,093,615
22	熊本県	509	1,625,646	112,309	0	0	1,737,954	44,671	4,460,791	4,505,462	6,243,416
23	宮崎県	320	369,553	129,913	0	0	499,465	7	5,652,790	5,652,797	6,152,262
24	香川県	350	4,438,390	45,956	0	0	4,484,347	5,886	1,206,551	1,212,437	5,696,783
25	北海道	1,745	1,486,298	497,221	0	1,100,569	3,084,088	28,312	2,488,609	2,516,921	5,601,009
26	和歌山県	251	808,553	41,063	0	0	849,616	5,304	4,279,975	4,285,280	5,134,895
27	新潟県	895	1,798,737	330,269	25,083	1,400	2,155,489	400	2,808,757	2,809,157	4,964,646
28	大分県	376	1,309,582	44,248	0	0	1,353,830	2,267	2,846,341	2,848,608	4,202,438
29	秋田県	451	381,315	72,916	4	2,309,457	2,763,692	1	1,320,533	1,320,534	4,084,226
30	佐賀県	283	1,665,914	56,002	0	0	1,721,916	2,239	1,792,116	1,794,355	3,516,271
31	長崎県	302	1,928,810	64,612	0	0	1,993,422	19,834	1,093,688	1,113,522	3,106,944
32	長野県	1,075	1,345,952	93,204	0	0	1,439,156	39,799	1,609,289	1,649,088	3,088,243
33	島根県	250	1,560,604	52,931	0	0	1,613,535	45	1,437,976	1,438,022	3,051,556
34	岩手県	490	1,021,580	54,382	0	0	1,075,962	17,719	1,904,368	1,922,087	2,998,049
35	石川県	418	1,564,553	86,744	0	0	1,651,297	1,391	1,302,146	1,303,537	2,954,833
36	京都府	526	1,235,116	78,555	0	0	1,313,671	113,718	1,124,811	1,238,529	2,552,200
37	山形県	446	595,460	36,521	0	0	631,981	981	1,724,104	1,725,085	2,357,066
38	東京都	979	807,756	432,375	0	0	1,240,130	6,660	951,295	957,955	2,198,086
39	山梨県	283	1,150,923	23,534	0	0	1,174,457	591	759,129	759,720	1,934,177
40	宮城県	721	672,988	119,788	0	130,000	922,776	8,149	798,240	806,389	1,729,165
41	徳島県	231	408,858	58,109	0	0	466,967	5	776,811	776,816	1,243,783
42	青森県	398	288,512	116,165	0	0	404,677	444	753,772	754,216	1,158,892
43	鳥取県	222	401,105	18,351	0	0	419,456	41,175	261,327	302,502	721,958
44	奈良県	262	363,654	17,592	0	0	381,246	1,580	318,988	320,568	701,814
45	鹿児島県	436	333,932	96,034	610	0	430,575	4	201,683	201,687	632,262
46	高知県	181	473,805	50,030	0	0	523,835	1,619	70,687	72,306	596,141
47	沖縄県	210	158,998	32,698	0	0	191,695	2,800	154,800	157,600	34,929
合計		32,502	117,168,899	12,431,458	26,433	7,250,169	136,876,959	263,985,789	1,802,845	265,788,633	402,665,592
割合（%）			29.10%	3.09%	0.01%	1.80%	33.99%	65.56%	0.45%	66.01%	100.0%

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

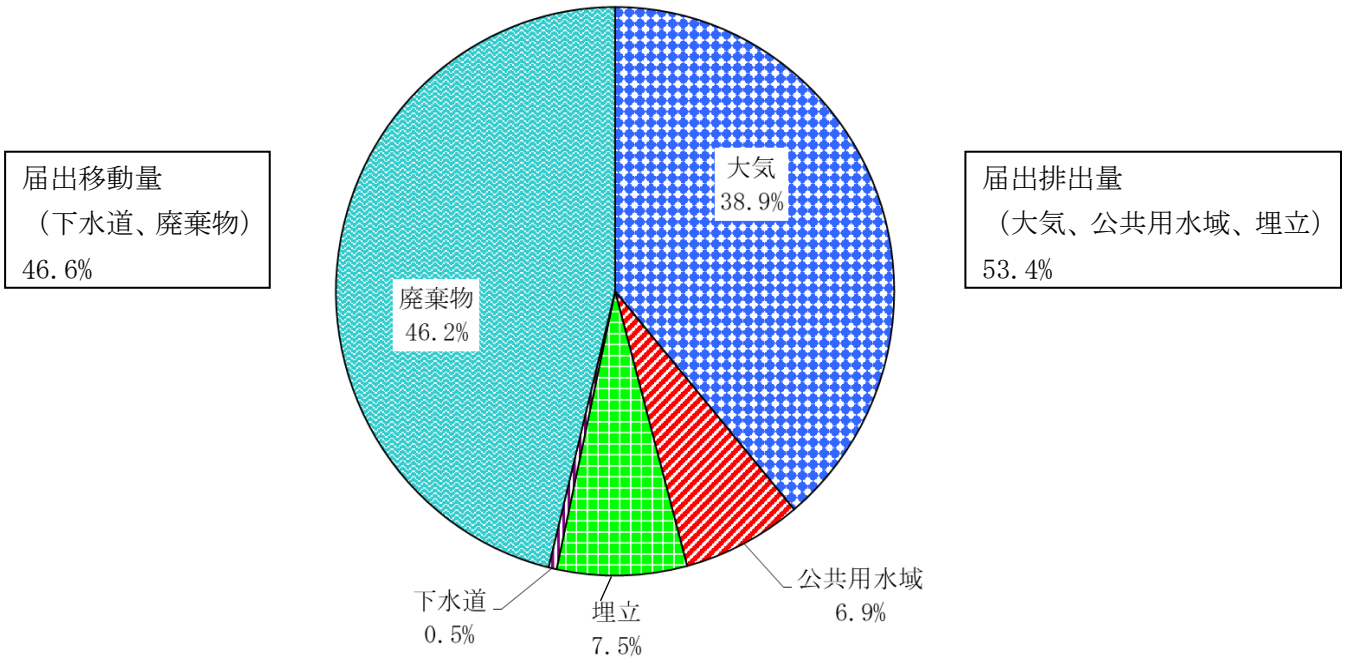


図2　宮城県の総届出排出量・移動量の内訳

（３）宮城県内事業所からの排出量の多い物質

届出排出量の多い上位物質は表４のとおりであり、排出先別では表５から表７のとおりでした。

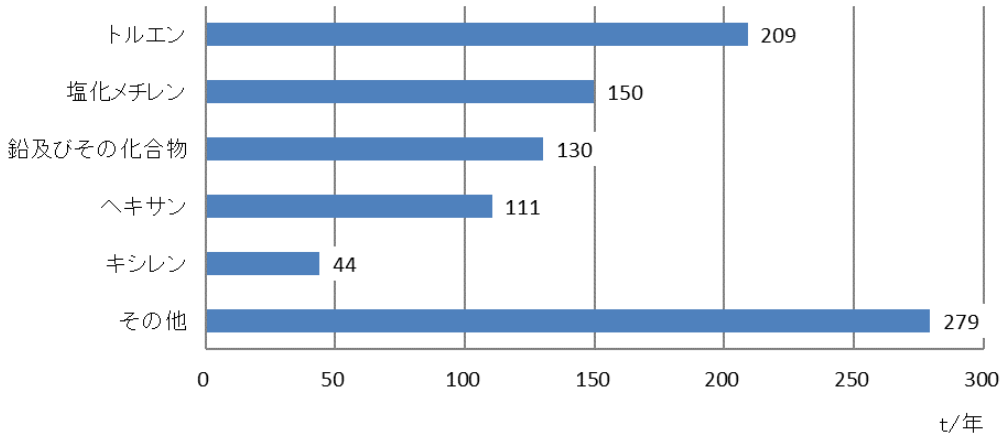
＜届出排出量合計＞

届出排出量の上位５物質の合計は643トンで、総届出排出量923トンの69.7%にあたります（表４）。

表４　環境への総届出排出量合計上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量（kg/年）					構成比
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立	合計	
排出 届出 量出	300	トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ））	209,022	0	0	0	209,022	22.7%
	186	塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	149,620	116	0	0	149,736	16.2%
	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	29	172	0	130,000	130,201	14.1%
	392	ヘキサン	溶剤（重合用、接着剤、塗料、インキ）	110,586	0	0	0	110,586	12.0%
	80	キシレン	合成原料（テレフタル酸、染料、有機顔料、香料、可塑剤、医薬品）、ガソリン・灯油成分、溶剤（塗料、農薬）	43,805	0	0	0	43,805	4.7%
	上位５物質の合計			513,062	288	0	130,000	643,350	69.7%
	その他（上位５物質以外の合計）			159,926	119,500	0	0	279,426	30.3%
	県全体の届出排出量合計			672,988	119,788	0	130,000	922,776	

物質別の総届出排出量の内訳



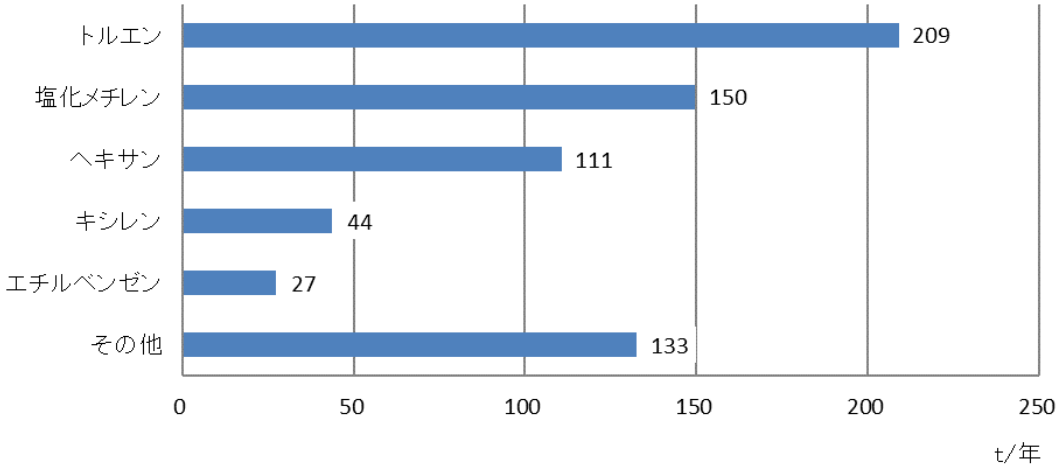
＜大気への排出量＞

大気への排出量の上位５物質の合計は540トンで、大気への総排出量673トンの80.3%にあたります（表５）。

表５　大気への届出排出量の上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
大気への排出	300	トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ））	209,022	31.1%
	186	塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤（重合用）、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	149,620	22.2%
	392	ヘキサン	溶剤（重合用、接着剤、塗料、インキ）	110,586	16.4%
	80	キシレン	合成原料（テレフタル酸、染料、有機顔料、香料、可塑剤、医薬品）、ガソリン・灯油成分、溶剤（塗料、農薬）	43,805	6.5%
	53	エチルベンゼン	合成原料（スチレン）、溶剤	27,411	4.1%
	上位５物質の合計			540,444	80.3%
	その他（上位５物質以外の合計）			132,544	19.7%
	県全体の届出排出量合計			672,988	

物質別の大気への届出排出量の内訳



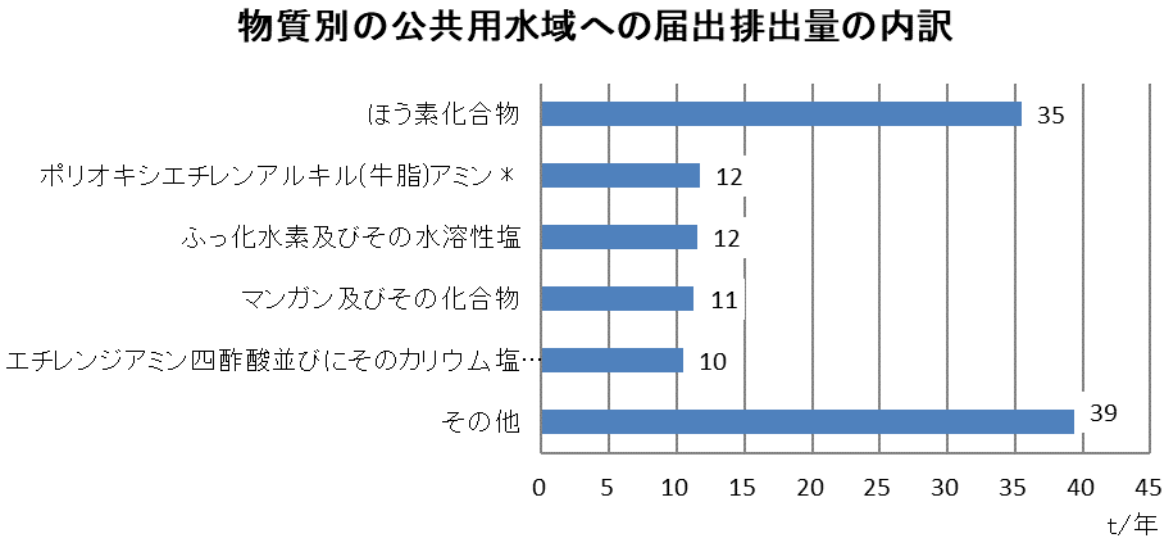
＜公共用水域への排出量＞

公共用水域への排出量の上位５物質の合計は 80 トンで、公共用水域への総排出量 120 トンの 67.1%にあたります（表６）。

表６　公共用水域への届出排出量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
公共用水域への排出	405	ほう素化合物	電機・電子工業(液晶パネル、ドーピング剤)、脱酸剤、ガラス繊維用添加剤、消毒剤	35,464	29.6%
	577	ポリオキシエチレンアルキル(牛脂)アミン*	殺生物剤、繊維用添加剤、帯電防止剤	11,700	9.8%
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロン)、金属・ガラスの表面処理剤(エッチング剤)、半導体製造用エッチング剤	11,530	9.6%
	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	11,269	9.4%
	595	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	家庭用洗剤、工業用洗剤、金属の表面処理、化粧品、分析用試薬、写真薬剤、合成ゴム、塩化ビニル	10,451	8.7%
	上位５物質の合計			80,414	67.1%
	その他（上位５物質以外の合計）			39,374	32.9%
	県全体の届出排出量合計			119,788	

*別名「アルカン-1-アミン(アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカ ンの炭素数が 8,10,12,14,16 又は 18 のもの及びその混合物に限る。)のオキ シラン重付加物、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミンのオキシラン重付加物及び (9Z,12Z)-オクタデカ-9,12-ジエン-1-アミンのオキシラン重付加物の混合物」



＜土壌への排出量＞

今年度の届出では、土壌への排出量はありませんでした。

＜事業所敷地内への埋立処分＞

事業所敷地内における埋立処分量130トンは、表７のとおりです。

表７　事業所内での埋立処分として届出された排出量

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出排出量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
埋地事立内業処へ所分の敷	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	130,000	100.0%
	合計			130,000	100.0%
	その他(0.0kg/年未満の対象化学物質含む)			0	0.0%
	県全体の届出排出量合計			130,000	

（４）宮城県内事業所からの移動量の多い物質

届出移動量の多い上位物質は表８のとおりであり、移動先別では表９及び表10のとおりでした。

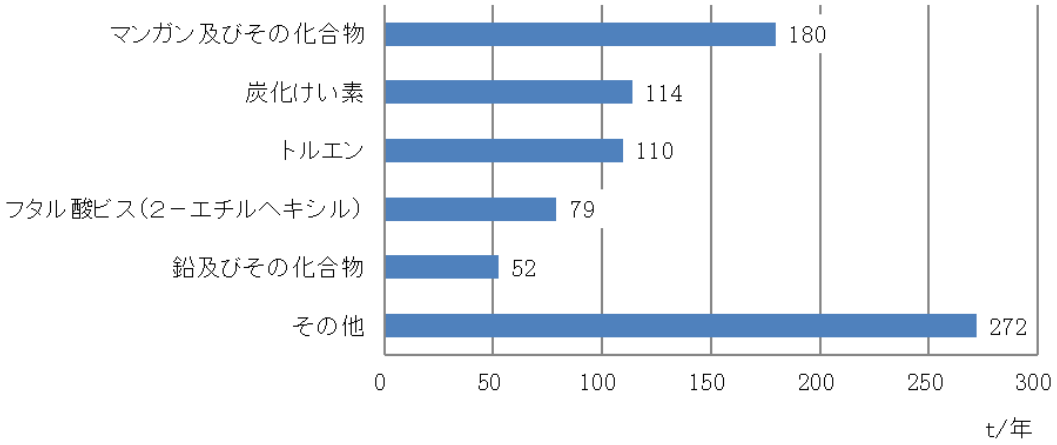
＜届出移動量合計＞

移動量の上位５物質の合計は535トンで、総届出移動量806トンの66.3%にあたります（表８）。

表８　総届出移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量（kg/年）			構成比
	物質番号	物質名		下水道	廃棄物	合計	
総届出移動量合計	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	72	179,598	179,670	22.3%
	667	炭化けい素	耐火物、耐熱磁器、耐食部材、研磨剤、研磨布、砥石、耐摩耗部材	0	113,900	113,900	14.1%
	300	トルエン	合成原料(合成繊維、染料、火薬(TNT)、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤(塗料、インキ))	0	109,732	109,732	13.6%
	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	可塑剤	0	79,006	79,006	9.8%
	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	0	52,222	52,222	6.5%
	上位５物質の合計			72	534,458	534,530	66.3%
	その他（上位５物質以外の合計）			8,077	263,782	271,859	33.7%
	県全体の届出移動量合計			8,149	798,240	806,389	

物質別の総届出移動量の内訳



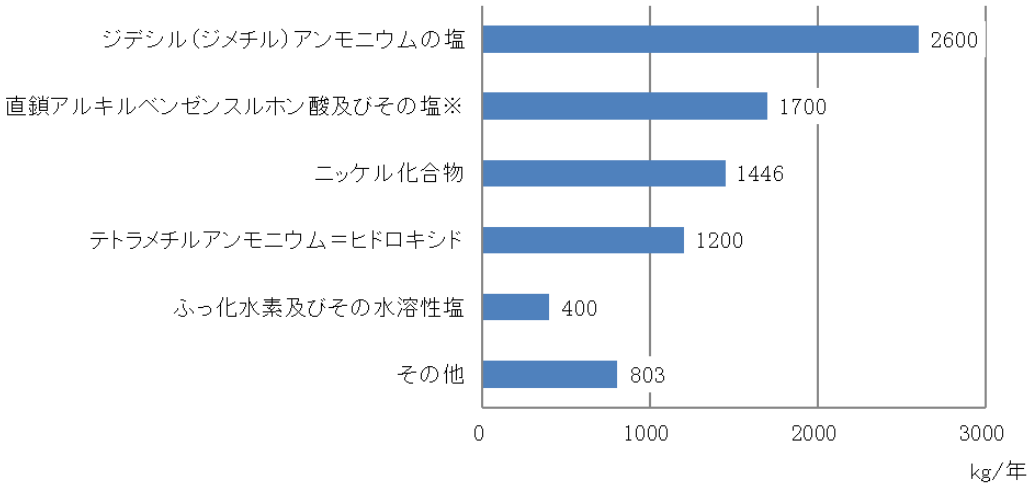
＜下水道への移動量＞

下水道への移動量の上位５物質の合計は7.3トンで、下水道への総移動量8.1トンの90.1%にあたります（表９）。

表９　下水道への移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
下水道への移動	642	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩	殺菌剤、家畜用消毒剤、木材防腐剤	2,600	31.9%
	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩※	界面活性剤	1,700	20.9%
	309	ニッケル化合物	顔料、メッキ、電池	1,446	17.7%
	677	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	触媒、試薬	1,200	14.7%
	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロン)、金属・ガラスの表面処理剤(エッチング剤)、半導体製造用エッチング剤	400	4.9%
	上位５物質の合計			7,346	90.1%
	その他（上位５物質以外の合計）			803	9.9%
	県全体の届出移動量合計			8,149	

物質別の下水道への届出移動量の内訳



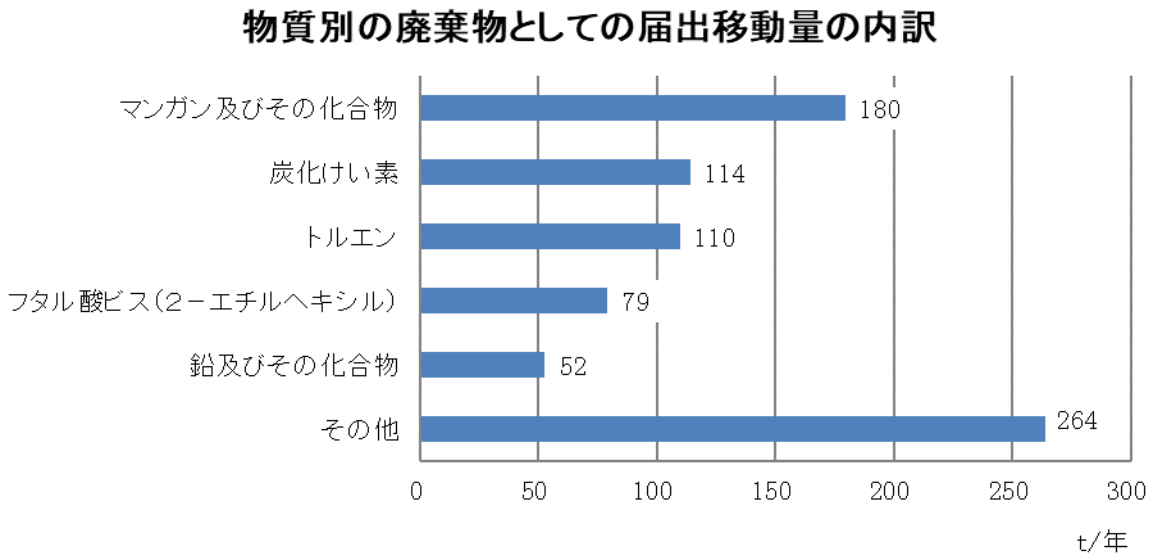
※(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)

＜廃棄物としての移動量＞

廃棄物としての移動量の上位５物質の合計は534トンで、廃棄物としての総移動量798トンの69.0%にあたります（表10）。

表10　廃棄物としての移動量上位５物質

排出先区分	対象化学物質		主な用途	届出移動量計（kg/年）	構成比
	物質番号	物質名			
廃棄物としての移動	412	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤	179,598	22.5%
	667	炭化けい素	耐火物、耐熱磁器、耐食部材、研磨剤、研磨布、砥石、耐摩耗部材	113,900	14.3%
	300	トルエン	合成原料（合成繊維、染料、火薬（TNT）、香料、有機顔料、可塑剤、ガソリン成分、溶剤（塗料、インキ））	109,732	13.7%
	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	可塑剤	79,006	9.9%
	697	鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス、顔料、塩化ビニル樹脂安定剤	52,222	6.5%
	上位５物質の合計			534,458	67.0%
	その他（上位５物質以外の合計）			263,782	33.0%
	県全体の届出移動量合計			798,240	



（５）宮城県内事業所の業種別排出量及び移動量

排出量と移動量の合計は1,729トンであり、このうち、排出量・移動量上位10業種の合計は1,309トンと、総届出排出量・移動量合計の75.7%にあたります。

上位10業種は、鉄鋼業225トン（13.0%）、電気機械器具製造業155トン（9.0%）、非鉄金属製品業150トン（8.6%）、プラスチック製品製造業146トン（8.4%）、金属製品製造業143トン（8.3%）、木材・木製品製造業141トン（8.2%）、窯業・土石製品製造業109トン（6.3%）、輸送用機械器具製造業102トン（5.9%）、燃料小売業76トン（4.4%）、ゴム製品製造業62トン（3.6%）の順となっています（表11,図３）。

表 11　届出排出量・移動量合計の上位 10 業種

順位	業種コード	業種名	届出排出量・移動量合計（トン/年）	構成比
1	2600	鉄鋼業	225	13.0%
2	3000	電気機械器具製造業	155	9.0%
3	2700	非鉄金属製造業	150	8.6%
4	2200	プラスチック製品製造業	146	8.4%
5	2800	金属製品製造業	143	8.3%
6	1600	木材・木製品製造業	141	8.2%
7	2500	窯業・土石製品製造業	109	6.3%
8	3100	輸送用機械器具製造業	102	5.9%
9	5930	燃料小売業	76	4.4%
10	2300	ゴム製品製造業	62	3.6%
上位10業種合計			1,309	75.7%
その他業種合計			420	24.3%
県全体の届出排出量・移動量合計			1,729	

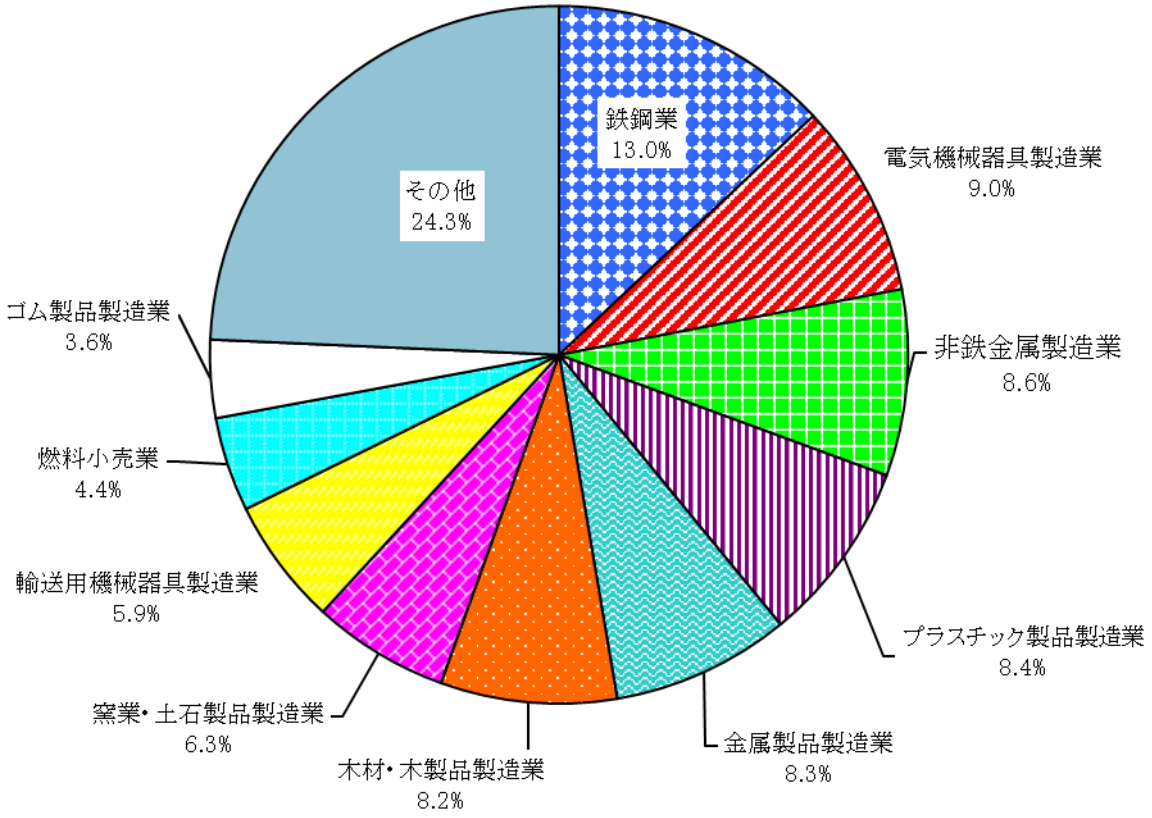


図3　県内業種別の総届出総排出量・移動量の内訳

（６）宮城県内事業所からの物質別届出排出量及び移動量

届出排出量・移動量について、物質別に整理すると表12及び表13のようになります。

表 12　宮城県内の排出量及び移動量（ダイオキシン類を除く。）

単位(kg/年)

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
1	1	亜鉛の水溶性化合物	71	50	4,485	0	0	4,535	19	41,700	41,719	46,254
2	2	アクリルアミド	2	0	0	0	0	0	1	1	2	2
3	3	アクリル酸エチル	1	11	0	0	0	11	0	0	0	11
4	4	アクリル酸及びその水溶性塩	3	1	0	0	0	1	0	4	4	5
5	5	アクリル酸２－（ジメチルアミノ）エチル	1	4	0	0	0	4	0	0	0	4
6	7	アクリル酸ブチル	2	6	0	0	0	6	0	0	0	6
7	8	アクリル酸メチル	1	1	0	0	0	1	0	1	1	2
8	9	アクリロニトリル	1	1	0	0	0	1	0	2	2	2
9	15	アセナフテン	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1
10	20	２－アミノエタノール	8	1,600	0	0	0	1,600	9	3,400	3,409	5,009
11	30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が１０から１４までのもの及びその混合物に限る。）	4	1	0	0	0	2	1,700	49	1,749	1,751
12	31	アンチモン及びその化合物	3	1	220	0	0	221	0	190	190	411
13	32	アントラセン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	33	石綿	1	0	0	0	0	0	0	810	810	810
15	34	３－イソシアナトメチル－３，５，５－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	37	ビスフェノールＡ	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
17	48	ＥＰＮ	62	0	709	0	0	709	0	0	0	709
18	53	エチルベンゼン	359	27,411	0	0	0	27,411	0	3,706	3,706	31,117
19	56	エチレンオキシド	2	1,020	0	0	0	1,020	0	0	0	1,020
20	59	エチレンジアミン	2	0	740	0	0	740	0	1,700	1,700	2,440
21	62	マンコゼブ	1	0	0	0	0	0	0	7	8	8
22	64	エトフェンプロックス	1	0	0	0	0	0	0	70	70	70
23	65	エピクロロヒドリン	2	0	0	0	0	0	0	4	4	4
24	74	パラ－アルキルフェノール（アルキル基の炭素数が８のものに限る。）	1	0	0	0	0	0	0	270	270	270
25	75	カドミウム及びその化合物	62	1	24	0	0	25	0	0	0	25
26	80	キシレン	449	43,805	0	0	0	43,805	0	7,204	7,204	51,008
27	81	キノリン	1	57	0	0	0	57	0	0	0	57
28	82	銀及びその水溶性化合物	7	0	0	0	0	0	2	110	112	113
29	83	クメン	2	1	0	0	0	1	0	2	2	3
30	85	グルタルアルデヒド	1	0	0	0	0	0	10	180	190	190
31	86	クレゾール	3	110	0	0	0	110	0	3,548	3,548	3,658
32	87	クロム及び三価クロム化合物	66	0	572	0	0	572	0	75	75	647
33	88	六価クロム化合物	62	0	120	0	0	120	0	0	0	120
34	108	メコプロップ	1	0	0	0	0	0	0	15	15	15
35	113	シマジン	62	0	16	0	0	16	0	0	0	16
36	115	フェントラザミド	1	0	0	0	0	0	0	5	5	5
37	117	テブコナゾール	1	0	0	0	0	0	1	16	17	17
38	127	クロロホルム	2	7,230	710	0	0	7,940	0	4,800	4,800	12,740
39	132	コバルト及びその化合物	9	3	21	0	0	24	1	701	702	726
40	144	無機シアン化合物（錯塩及びシアン酸塩を除く。）	65	28	814	0	0	842	1	406	407	1,249
41	147	チオベンカルブ	63	0	96	0	0	97	0	9	9	105
42	149	四塩化炭素	62	0	11	0	0	11	0	0	0	11
43	150	１，４－ジオキサン	61	0	402	0	0	402	0	0	0	402
44	154	シクロヘキシルアミン	2	2,660	616	0	0	3,276	0	0	0	3,276
45	157	１，２－ジクロロエタン	62	0	19	0	0	19	0	0	0	19
46	158	塩化ビニリデン	62	0	412	0	0	412	0	0	0	412
47	169	ジウロン	1	0	0	0	0	0	0	14	14	14
48	179	ＤＣＤ	62	0	16	0	0	16	0	0	0	16
49	181	ジクロロベンゼン	2	0	0	0	0	0	0	2,260	2,260	2,260
50	184	ジクロベニル	2	2	0	0	0	2	0	57	57	58
51	186	塩化メチレン	70	149,620	116	0	0	149,736	0	7,500	7,500	157,236
52	219	ジメチルジスルフィド	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53	224	Ｎ，Ｎ－ジメチルドデシルアミン＝Ｎ－オキシド	1	0	0	0	0	0	68	0	68	68
54	229	チオファネートメチル	1	0	0	0	0	0	0	6	6	6
55	230	Ｎ－（１，３－ジメチルブチル）－Ｎ’－フェニル－パラ－フェニレンジアミン	2	0	0	0	0	0	0	11,570	11,570	11,570
56	237	水銀及びその化合物	70	7	3	0	0	10	0	0	0	10
57	240	スチレン	7	8,313	0	0	0	8,313	0	1,185	1,185	9,499
58	242	セレン及びその化合物	62	1	103	0	0	104	0	0	0	104
59	257	デカノール	2	0	0	0	0	0	73	27	100	100
60	258	ヘキサメチレンテトラミン	1	0	0	0	0	0	0	32	32	32
61	261	フサライド	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
62	262	テトラクロロエチレン	64	0	42	0	0	42	0	15,000	15,000	15,042
63	268	チウラム	62	0	31	0	0	31	0	0	0	31
64	272	銅水溶性塩（錯塩を除く。）	66	0	1,625	0	0	1,625	0	27,001	27,001	28,626
65	273	ノルマル－ドデシルアルコール	1	0	0	0	0	0	0	78	78	78
66	277	トリエチルアミン	4	2,521	0	0	0	2,521	0	95	95	2,616
67	279	１，１，１－トリクロロエタン	62	0	1,225	0	0	1,225	0	0	0	1,225
68	280	１，１，２－トリクロロエタン	62	0	35	0	0	35	0	0	0	35
69	281	トリクロロエチレン	65	9,750	45	0	0	9,795	0	620	620	10,415
70	300	トルエン	403	209,022	0	0	0	209,022	0	109,732	109,732	318,754
71	302	ナフタレン	4	2	0	0	0	2	0	1	1	3
72	308	ニッケル	8	0	0	0	0	0	0	380	380	380
73	309	ニッケル化合物	10	29	40	0	0	69	1,446	7,121	8,567	8,636
74	321	バナジウム化合物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	323	シメトリン	1	0	0	0	0	0	0	9	9	9
76	328	ジラム	1	0	0	0	0	0	0	34	34	34
77	332	砒素及びその無機化合物	64	56	260	0	0	316	0	51	51	366
78	333	ヒドラジン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79	340	ビフェニル	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2
80	343	カテコール	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

単位(kg/年)

No	物質番号	物質名	届出数	届出排出量 大気	水域	土壌	埋立	届出排出量合計	届出移動量 下水道	廃棄物	届出移動量合計	届出排出・移動量合計
81	349	フェノール	8	176	0	0	0	176	0	4,296	4,296	4,472
82	354	フタル酸ジブチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
83	355	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	3	0	0	0	0	0	0	79,006	79,006	79,006
84	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	67	21	11,530	0	0	11,551	400	26,150	26,550	38,101
85	376	ブタクロール	1	0	0	0	0	0	0	10	10	10
86	384	１－ブロモプロパン	2	5,300	0	0	0	5,300	0	46	46	5,346
87	391	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート	1	1	0	0	0	1	0	1	1	2
88	392	ヘキサン	354	110,586	0	0	0	110,586	0	8,203	8,203	118,789
89	395	ペルオキソ二硫酸の水溶性塩	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1
90	400	ベンゼン	406	7,828	53	0	0	7,881	0	0	0	7,881
91	405	ほう素化合物	69	0	35,464	0	0	35,464	109	11,477	11,586	47,050
92	406	ＰＣＢ	62	0	4	0	0	4	0	0	0	4
93	407	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が１２から１５までのもの及びその混合物に限る。）	5	7	5,100	0	0	5,107	72	0	72	5,180
94	408	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルフェニルエーテル（アルキル基の炭素数が８のものに限る。）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
95	409	ポリ（オキシエチレン）＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
96	410	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルフェニルエーテル（アルキル基の炭素数が９のものに限る。）	2	0	0	0	0	0	16	15	31	31
97	411	ホルムアルデヒド	9	1,655	0	0	0	1,655	0	4,198	4,198	5,853
98	412	マンガン及びその化合物	79	86	11,269	0	0	11,356	72	179,598	179,670	191,026
99	415	メタクリル酸	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
100	420	メタクリル酸メチル	3	38	0	0	0	38	0	0	0	38
101	422	メチルイソブチルケトン	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
102	436	メチル－１－フェニルエチレン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
103	438	メチルナフタレン	69	1,848	0	0	0	1,848	0	6	6	1,854
104	442	メプロニル	1	0	0	0	0	0	1	16	17	17
105	448	メチレンビス（４，１－フェニレン）＝ジイソシアネート	6	0	0	0	0	0	0	2,600	2,600	2,600
106	453	モリブデン及びその化合物	3	0	0	0	0	0	0	110	110	110
107	557	カルベンダジム	1	0	2,900	0	0	2,900	0	0	0	2,900
108	564	アクリル酸２－エチルヘキシル	3	0	0	0	0	0	0	73	73	73
109	567	アジピン酸ジ－２－エチルヘキシル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110	571	プロベナゾール	1	7	0	0	0	7	0	90	90	97
111	574	［（３－アルカンアミドプロピル）（ジメチル）アンモニオ］アセタート（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）及び（Ｚ）	1	0	0	0	0	0	0	140	140	140
112	577	アルカン－１－アミン（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）のオキシラン重付加物、（Ｚ）－オクタデカ－９－エン－１－	6	1,320	11,700	0	0	13,020	0	0	0	13,020
113	578	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ（オキシエタン－１，２－ジイル）（アルキル基の炭素数が１６から１８までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が１，０００未満のものに限る。）及びアルファ	2	0	0	0	0	0	0	180	180	180
114	579	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ［オキシエタン－１，２－ジイル／オキシ（メチルエタン－１，２－ジイル）］（アルキル基の構造が分枝であり、かつ、当該アルキル基の炭素数が９から１１までのもの	5	0	1,000	0	0	1,000	110	70	180	1,180
115	580	アルファ－アルキル－オメガ－ヒドロキシポリ（オキシエチレン）（アルキル基の炭素数が９から１１までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が１，０００未満のものに限る。）	2	0	0	0	0	0	54	1,200	1,254	1,254
116	581	アルキル（ベンジル）（ジメチル）アンモニウムの塩（アルキル基の炭素数が１２から１６までのもの及びその混合物に限る。）	4	0	2,100	0	0	2,100	75	5,400	5,475	7,575
117	583	安息香酸ベンジル	1	0	0	0	0	0	0	68	68	68
118	585	アルファ－（イソシアナトベンジル）－オメガ－（イソシアナトフェニル）ポリ［（イソシアナトフェニレン）メチレン］	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
119	589	イミノクタジン酢酸塩	1	0	0	0	0	0	0	5	5	5
120	594	ブチルセロソルブ	3	26,500	0	0	0	26,500	0	2,320	2,320	28,820
121	595	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	10	0	10,451	0	0	10,451	8	9,080	9,088	19,539
122	598	塩素酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	2	0	3,300	0	0	3,300	0	0	0	3,300
123	601	オクタメチルシクロテトラシロキサン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
124	604	カリウム＝ジエチルジチオカルバマート	3	0	0	0	0	0	0	900	900	900
125	618	イミダクロプリド	1	0	0	0	0	0	0	3	3	3
126	623	酢酸ヘキシル	1	0	0	0	0	0	0	42	42	42
127	624	サリチル酸メチル	1	0	0	0	0	0	0	320	320	320
128	626	ジエタノールアミン	3	0	0	0	0	0	15	17	32	32
129	627	ジエチレングリコールモノブチルエーテル	8	190	0	0	0	190	7	1,100	1,108	1,298
130	628	１，４－ジオキサシクロヘプタデカン－５，１７－ジオン	2	0	0	0	0	0	0	28	28	28
131	629	シクロヘキサン	2	15,400	0	0	0	15,400	0	360	360	15,760
132	632	１，２－ジクロロエチレン	62	0	166	0	0	166	0	0	0	166
133	642	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩	3	0	0	0	0	0	2,600	870	3,470	3,470
134	649	カルプチレート	1	11	0	0	0	11	0	110	110	121
135	652	３，７－ジメチルオクタン－３－オール	1	0	0	0	0	0	0	79	79	79
136	653	ジメチル（１－フェニルエチル）ベンゼン	1	0	0	0	0	0	0	8	8	8
137	655	ペンチオピラド	1	0	0	0	0	0	0	600	600	600
138	664	有機スズ化合物（ビス（トリフェニルスズ）＝オキシドを除く。）	2	0	0	0	0	0	0	1,300	1,300	1,301
139	665	セリウム及びその化合物	1	0	0	0	0	0	0	2,600	2,600	2,600
140	667	炭化けい素	7	0	0	0	0	0	0	113,900	113,900	113,900
141	673	デシルアルデヒド	1	0	0	0	0	0	0	21	21	21
142	677	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	2	9	88	0	0	97	1,200	0	1,200	1,297
143	680	ドデカン－１－チオール	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	681	２－（Ｎ－ドデシル－Ｎ，Ｎ－ジメチルアンモニオ）アセタート	1	0	0	0	0	0	8	0	8	8
145	682	メラミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
146	688	トリメチル（オクタデシル）アンモニウムの塩	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
147	689	（Ｅ）－４－（２，６，６－トリメチルシクロヘキサ－１－エン－１－イル）ブタ－３－エン－２－オン	1	0	0	0	0	0	0	32	32	32
148	690	Ｎ，Ｎ，Ｎ－トリメチルドデカン－１－アミニウムの塩	1	0	1,100	0	0	1,100	0	0	0	1,100
149	691	トリメチルベンゼン	443	19,436	0	0	0	19,436	0	2,133	2,133	21,568
150	694	ナトリウム＝アルケンスルホナート（アルケンの炭素数が１４から１６までのもの及びその混合物に限る。）及びナトリウム＝ヒドロキシアルカンスルホナート（アルカンの炭素数が１４から１６までのもの及びその混合	2	0	0	0	0	0	0	2,260	2,260	2,260

単位(kg/年)

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
162	731	ヘプタン	338	9,000	0	0	0	9,000	0	0	0	9,000
163	732	５－ヘプチルオキソラン－２－オン	1	0	0	0	0	0	0	110	110	110
164	734	２－ベンジリデンオクタナール	1	0	0	0	0	0	0	38	38	38
165	737	メチルイソブチルケトン	3	8,630	0	0	0	8,630	0	2,290	2,290	10,920
166	738	メチル＝２－（３－オキソ－２－ペンチルシクロペンチル）アセタート	1	0	0	0	0	0	0	180	180	180
167	741	Ｎ－メチルジデカン－１－イルアミン	1	0	0	0	0	0	48	0	48	48
168	745	ジノテフラン	1	6	0	0	0	6	0	83	83	89
169	746	Ｎ－メチル－２－ピロリドン	9	1,394	0	0	0	1,394	0	25,400	25,400	26,794
170	748	３－メチルペンター３－エン－２－オンと３－メチリデン－７－メチルオクター１，６－ジエンの反応生成物であって、１－（２，３，８，８－テトラメチル－１，２，３，４，５，６，７，８－オクタヒドロ－２－ナフ	1	0	0	0	0	0	0	99	99	99
171	751	２－（２－メトキシエトキシ）エタノール	1	0	1,900	0	0	1,900	0	0	0	1,900
		合計	5087	672988	119788	0	130000	922776	8149	798240	806389	1729165

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
　　下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

表 13　宮城県のダイオキシン類の排出量及び移動量

（単位：mg-TEQ/年）

No	対象化学物質		届出数	届出排出量				届出排出量合計	届出移動量		届出移動量合計	届出排出・移動量合計
	物質番号	物質名		大気	水域	土壌	埋立		下水道	廃棄物		
171	243	ダイオキシン類	82	782	10	0	0	792	0	16,319	16,319	17,111

備考　大気：大気への排出、水域：公共用水域への排出、土壌：事業所内の土壌への排出、埋立：事業所内の埋立処分
　　下水道：下水道への移動、廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

3　宮城県内の届出外排出量の集計結果

化学物質の排出源には、ＰＲＴＲ制度の届出の対象となった事業者だけでなく、届出の対象とはならない事業者（対象業種ではあるが従業員数が要件未満や事業所ごとの年間取扱量が要件未満の化学物質、対象外の業種）や自動車などの移動体、家庭等も含まれます。

そこで、届出対象とならない排出源からの排出量については、経済産業省及び環境省が各種のデータ等から推計を行って、事業者から届出された情報とあわせて公表しています。

その結果によると、宮城県内における届出外排出量(推計)の合計は3,647トンでした（表14）。

排出量に占める届出集計値と届出外推計値との割合は図４、届出外排出量の内訳は図５のとおりです。

届出外排出量の内訳をみると、宮城県では移動体からの割合が大きく、その中でも自動車から排出される割合が９割近くを占める結果となっています（図６）。

対 象 業 種：対象業種に属する事業を営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（届け出られたもの、移動体からのものを除く）

非対象業種：対象業種以外の業種に属する事業のみを営む事業者の事業活動に伴って環境に排出されていると見込まれる量（移動体からのものを除く）

表 14　宮城県内の排出量の内訳

排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)													構成比	
届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)											届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量
	対象業種	非対象業種	家庭	移動体							小計			
				自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機	計				
922,776	634,307	1,297,748	580,375	1,017,914	13,681	44,091	54,488	2,730	1,717	1,134,621	3,647,051	4,569,827	19.6%	80.4%

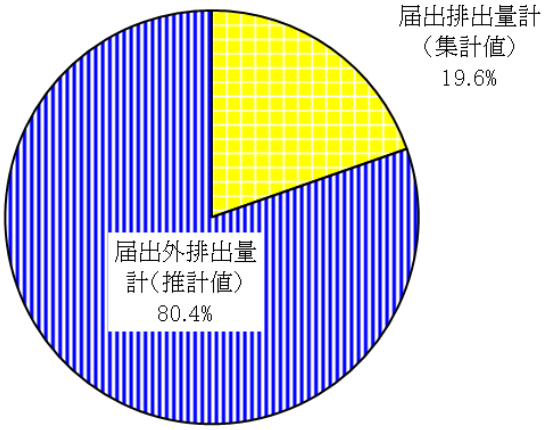


図４　県内の排出量の内訳

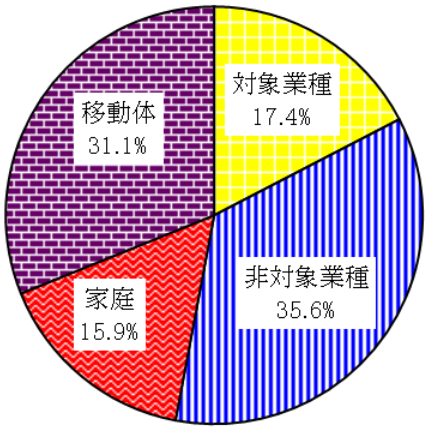


図５　県内の届出外排出量の排出源内

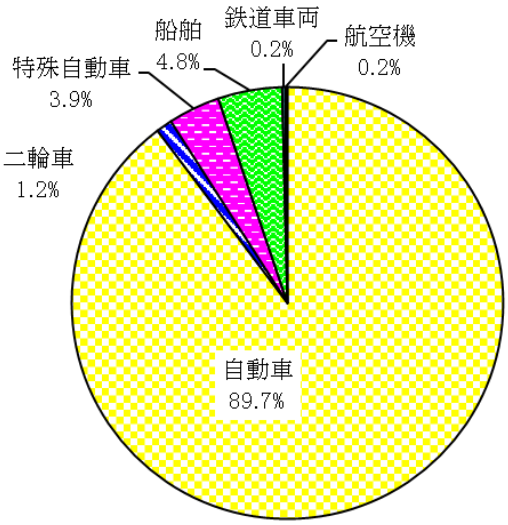


図６　移動体からの届出外排出量の内訳

4　経年比較（過去５年間との比較）

（１）宮城県内の排出量・移動量の推移

届出排出量は令和元年度から令和５年度にかけて増減を繰り返しており、届出移動量及び届出外排出量は令和２年度以降増加傾向にあります(表15, 図７）。

表 15　宮城県内の排出量・移動量の推移

（単位：ｔ/年）

			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
届出数(件)			752	747	722	704	721
届出排出・移動量合計			1,764	1,541	1,714	1,629	1,729
	排出量合計		1,012	898	947	852	923
		大気	824	791	788	723	673
		水域	98	89	86	79	120
		土壌	0	0	0	0	0
		埋立	91	18	73	50	130
	移動量合計		752	643	767	777	806
		下水道	6	7	6	6	8
		廃棄物	746	636	761	771	798
届出外排出量			3,628	3,335	3,509	3,482	3,647
	移動体		1,181	1,139	1,126	1,123	1,135

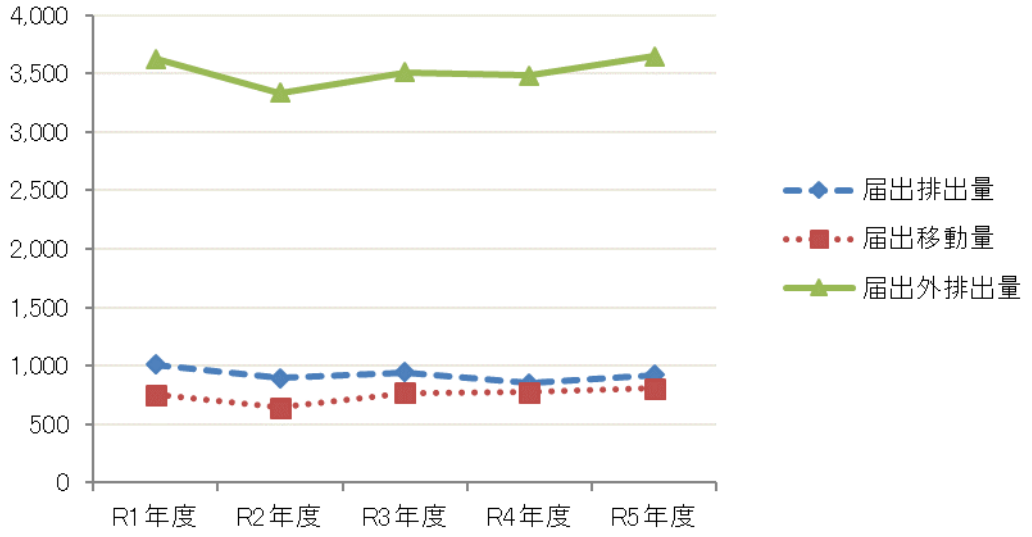


図７　届出排出量・移動量及び届出外排出量の経年変化

（２）宮城県内の物質ごとの比較

第一種指定化学物質515物質のうち、届出のあった物質を対象に集計した直近５年間における化学物質の種類別の届出排出量（埋め立て及び届出の無かった土壌への排出は除く）及び移動量について、区分ごとの状況を以下に示します（表16～20）。

＜届出排出量（大気への排出）の多い上位５物質＞

大気への届出排出量の上位５物質は表16のとおりです。

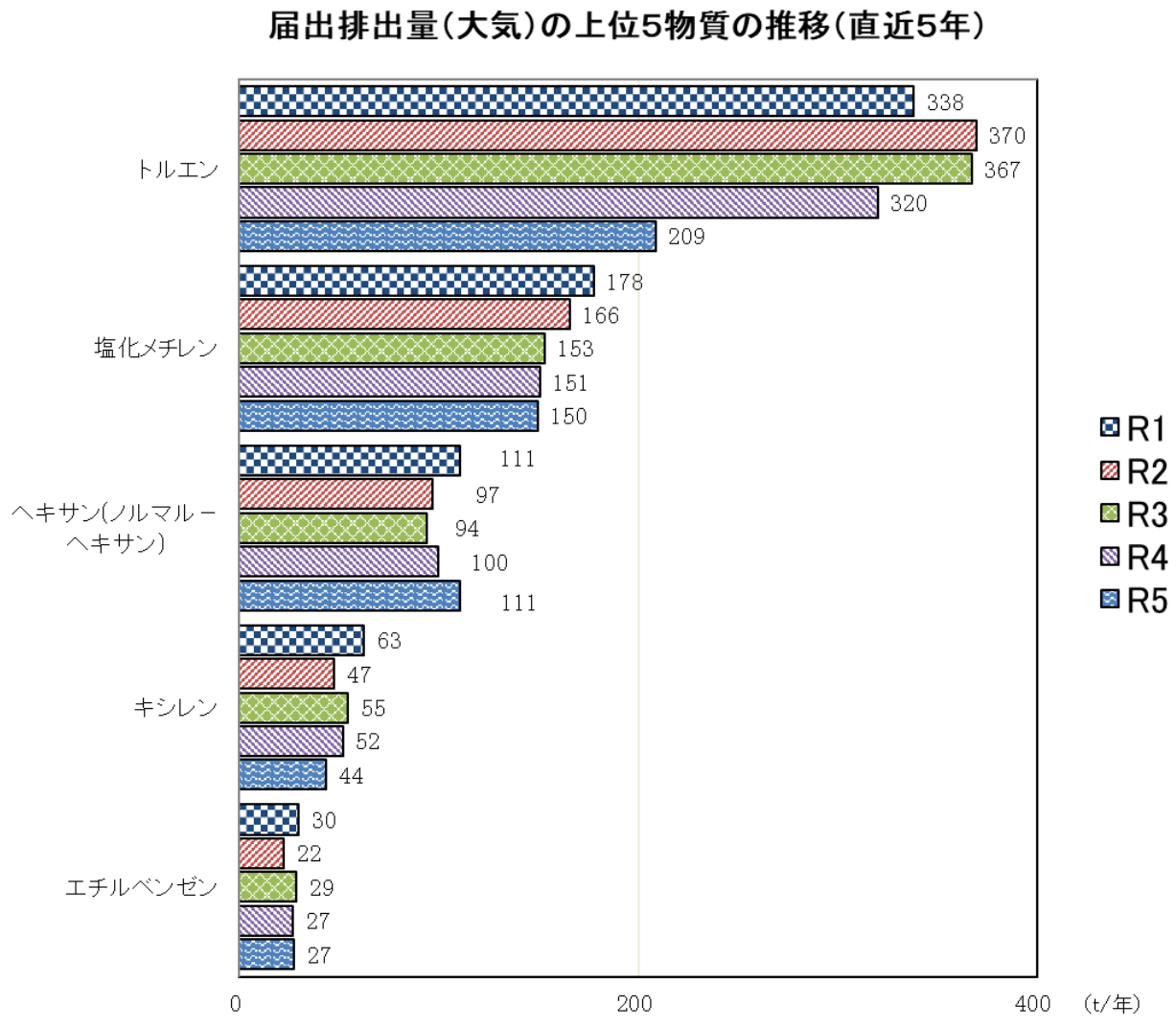
上位５物質の中では、「ヘキサン（ノルマル―ヘキサン）」は前年度より増加、「エチルベンゼン」は前年度より変化がなくそれ以外の３物質は届出排出量が前年度と比較し減少しております。

上位５物質の構成は前年度と同様ですが、「ノルマル―ヘキサン」が令和５年度より「ヘキサン」に名称が変更されています。

表16　届出排出量（大気への排出）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R5年度順位	第一種指定化学物質	R1	R2	R3	R4	R5
1	トルエン	338	370	367	320	209
2	塩化メチレン	178	166	153	151	150
3	ヘキサン(ノルマルーヘキサン)	111	97	94	100	111
4	キシレン	63	47	55	52	44
5	エチルベンゼン	30	22	29	27	27



＜届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位５物質＞

公共用水域への届出排出量の上位５物質は表 17 のとおりです。

令和５年度届出より対象物質となった「ポリオキシエチレンアルキル(牛脂)アミン」、対象物質範囲が拡大した「エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩」の２物質が上位５物質に入りました。

またそれ以外の３物質は昨年度よりも届出排出量が減少しています。

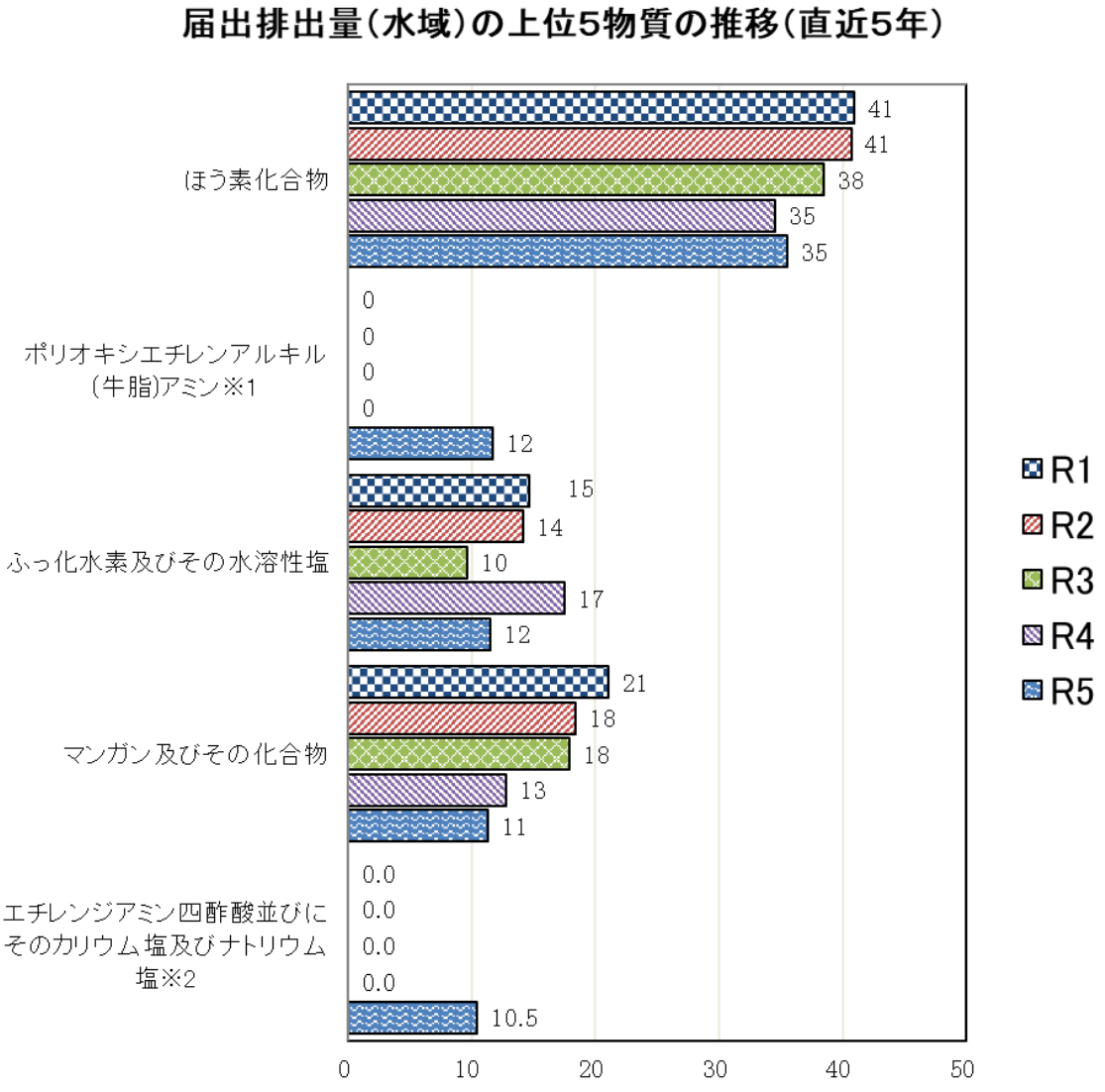
表 17　届出排出量（公共用水域への排出）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R5年度順位	第一種指定化学物質	R1	R2	R3	R4	R5
1	ほう素化合物	41	41	38	35	35
2	ポリオキシエチレンアルキル(牛脂)アミン※1	－	－	－	－	12
3	ふっ化水素及びその水溶性塩	15	14	10	17	12
4	マンガン及びその化合物	21	18	18	13	11
5	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩※2	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5

※1 R5以降届出対象

※2 R5以降届出対象物質拡大(～R4 エチレンジアミン四酢酸)



＜届出移動量（下水道への移動）の多い上位５物質＞

下水道への届出移動量の上位５物質は表18のとおりです。

令和５年度届出より対象物質となった「ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩」「テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド」の２物質が上位５物質に入りました。

また、「直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩」の届出移動量が昨年度より増加し、「ニッケル化合物」は減少しています。

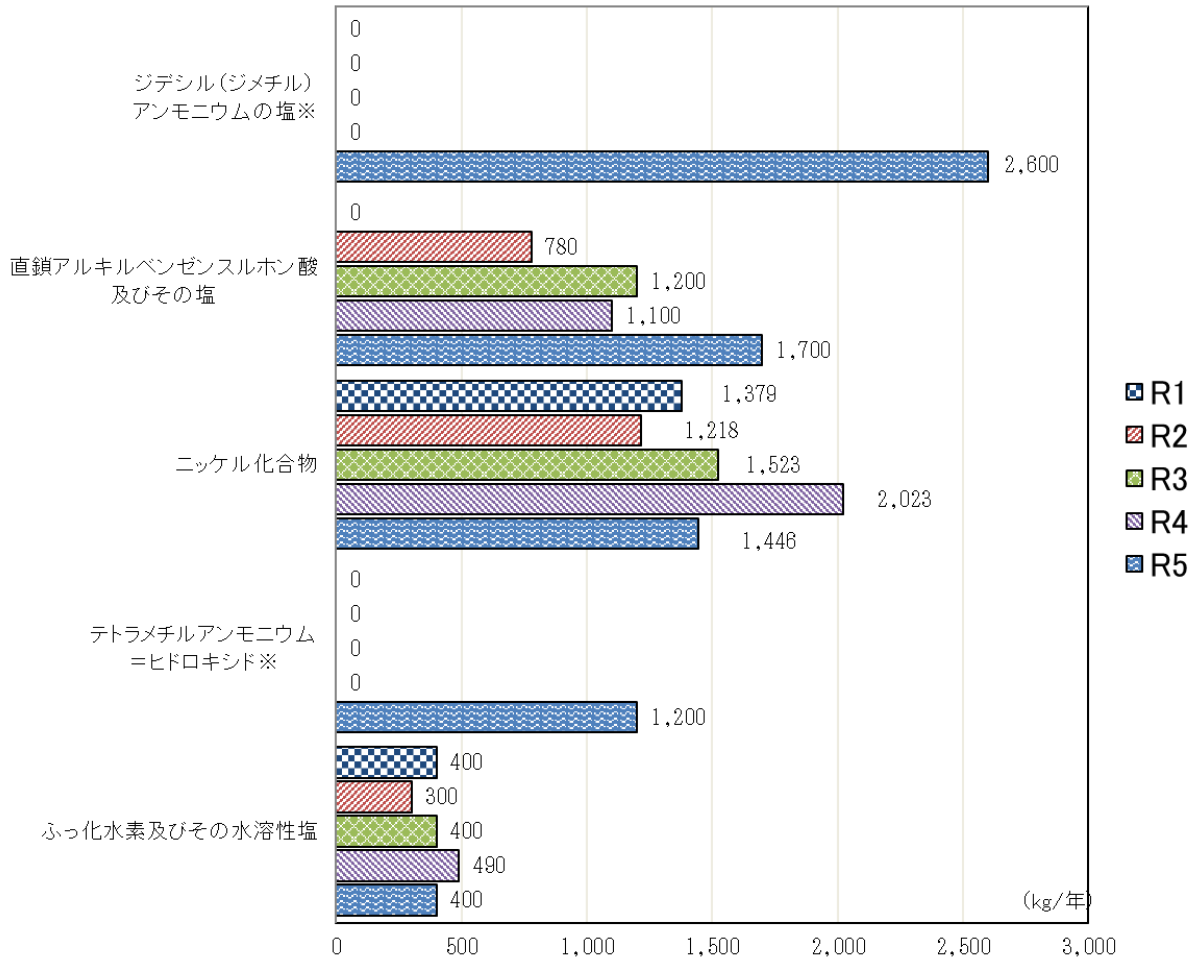
表 18　届出移動量（下水道への移動）の多い上位５物質の推移

（単位：kg/年）

R5年度順位	第一種指定化学物質	R1	R2	R3	R4	R5
1	ジデシル（ジメチル）アンモニウムの塩※	－	－	－	－	2,600
2	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	0	780	1,200	1,100	1,700
3	ニッケル化合物	1,379	1,218	1,523	2,023	1,446
4	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド※	－	－	－	－	1,200
5	ふっ化水素及びその水溶性塩	400	300	400	490	400

※ R5以降届出対象

届出移動量(下水道)の上位5物質の推移(直近5年)



＜届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位５物質＞

廃棄物として届出移動量の上位５物質は表19のとおりです。

令和５年度届出より対象物質となった「炭化けい素」、「鉛」及び「鉛化合物」が統合された「鉛及びその化合物」が上位５物質に入りました。

また、「トルエン」の届出移動量が昨年度より増加しています。

表 19　届出移動量（廃棄物としての事業所の外への移動）の多い上位５物質の推移

（単位：ｔ/年）

R5年度順位	第一種指定化学物質	R1	R2	R3	R4	R5
1	マンガン及びその化合物	190	164	188	191	180
2	炭化けい素※1	－	－	－	－	114
3	トルエン	105	80	80	89	110
4	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	9	26	66	81	79
5	鉛及びその化合物※2	－	－	－	－	52
	鉛	0.2	0.2	0.2	0.2	－
	鉛化合物	200	157	195	198	－

※1 R5以降届出対象

※2 R5以降、鉛及び鉛化合物が統合

